

開催日時 開催場所	2020年10月21日(水) 17:45~18:00 東京通信病院 管理棟5階 第2会議室
出席委員名	光井 洋、 並木 路広、 岸田 由起子、 水地 大輔、 澁谷 英樹、 鮎川 みゆぎ、 高橋 由美子、 三尾 昭弘、 田中 晃弘、 隈元 慶幸、 金丸 恭子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	
<b>【審議事項】</b>	
議題1	依頼者 吉川 弥生
治験課題名	重度のふらつきを有する難治性前庭障害患者における経皮的ノイズ前庭電気刺激によるバランス障害改善効果と安全性を確認するための二重盲検ランダム化プラセボ対照クロスオーバー試験
審議内容	実施機関の変更、費用に関する変更の内容を確認した。 治験実施状況報告書の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認
議題2	依頼者 アムジェン株式会社
治験課題名	掌蹠膿疱症患者を対象とした第2相試験
審議内容	安全性に関する報告の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認
議題3	依頼者 協和キリン株式会社
治験課題名	掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第III相試験
審議内容	安全性に関する報告の内容を確認した。 被験者募集の手順の追加の内容を確認した。 治験実施状況報告書の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認
議題4	依頼者 サンファーマ株式会社
治験課題名	中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬(尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む)患者を対象としたSCH900222/MK-3222の第III相試験、及び長期安全性延長試験
審議内容	安全性に関する報告の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

開催日時 開催場所	2020年10月21日(水) 17:45~18:00 東京通信病院 管理棟5階 第2会議室
出席委員名	光井 洋、 並木 路広、 岸田 由起子、 水地 大輔、 澁谷 英樹、 鮎川 みゆき、 高橋 由美子、 三尾 昭弘、 田中 晃弘、 隈元 慶幸、 金丸 恭子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	
【審議事項】	
議題 5	依頼者 アッヴィ合同会社
治験課題名	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与におけるrisankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試験 (LIMMITLESS試験)
審議内容	：安全性に関する報告の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	：承認
議題 6	依頼者 アッヴィ合同会社
治験課題名	中等症から重症の成人及び青少年アトピー性皮膚炎患者を対象としてリサンキズマブを評価する第Ⅱ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験
審議内容	：安全性に関する報告の内容を確認した。 治験実施計画書の変更、治験薬概要書の変更、費用に関する変更の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	：承認
議題 7	依頼者 日本イーライリリー株式会社
治験課題名	アトピー性皮膚炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相長期投与試験
審議内容	：安全性に関する報告の内容を確認した。 治験薬概要書の変更の内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	：承認
議題 8	依頼者 ユーシービージャパン株式会社
治験課題名	尋常性乾癬を対象としたUCB4940の安全性、忍容性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検、第Ⅲ相試験
審議内容	：安全性に関する報告の内容を確認した。 被験者への提供資料の変更の内容を確認した。 血液検査測定エラーについてレターの内容を確認した。 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	：承認

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

**【報告事項】**

以下の報告が行われた。

議題 1

依頼者 日本臓器製薬株式会社

治験課題名：帯状疱疹後神経痛に対するNZ-687の第Ⅲ相臨床試験

報告内容：開発に関する報告

議題 2

依頼者 アムジェン株式会社

治験課題名：Tezepelumabの第Ⅱ相試験

報告内容：組織の変更等

治験協力者の変更

議題 3

依頼者 アムジェン株式会社

治験課題名：掌蹠膿疱症患者を対象とした第2相試験

報告内容：治験協力者の変更

議題 4

依頼者 協和キリン株式会社

治験課題名：掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相試験

報告内容：治験協力者の変更